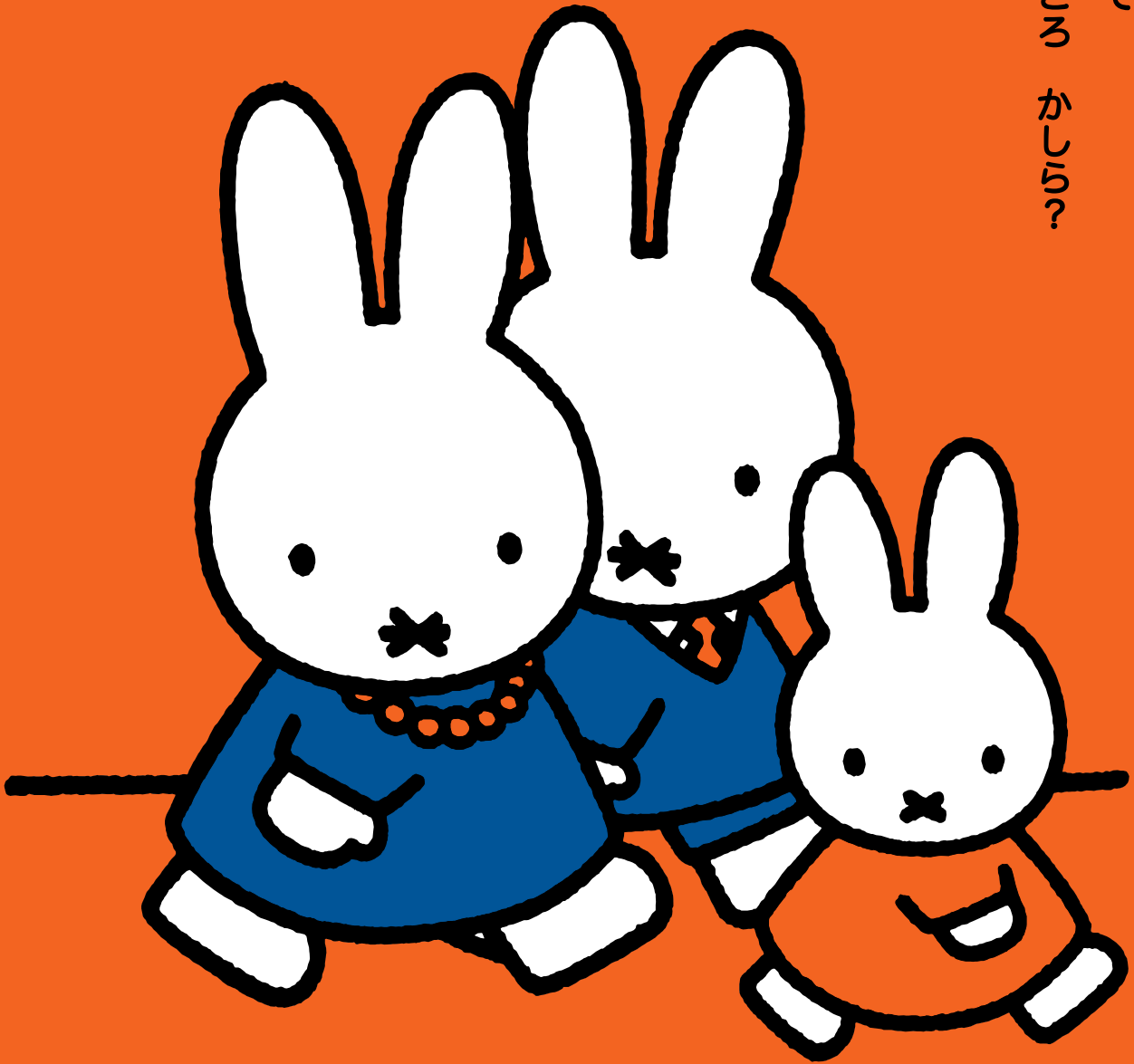


| | | | | |
|---|---|-----|----|---|
| 🐰 | び | じゅつ | かん | に |
| 美 | 術 | 館 | に | |
| い | こ | う | ! | 🐰 |
| 行 | こ | う | ! | |

ディック・ブルーナに学ぶ
モダン・アートの楽しみ方

びじゅつかんって
どんなところかしら？



2023ねん
4がつ8にち(土)
~5がつ28にち(日)

主催：新潟市美術館、NET新潟総合テレビ

共催：新潟日报社

協賛：MISAWA ミサワホーム北越

新型コロナウイルス感染症対策にご理解とご協力をお願いします。
詳しくは新潟市美術館ウェブサイト「新着情報」でご確認ください。

新潟市美術館

〒951-8556 新潟市中央区西大畑町 5191-9
tel: 025-223-1622 fax: 025-228-3051

休館日：月曜日 *ただし5月1日は開館

開館時間：9時30分～18時 *観覧券の販売は17時30分まで

前売券：1,000円(一般のみ) *販売期間：3月3日(金)～4月7日(金)

〔前売券販売所〕新潟市美術館、新潟市新津美術館、インフォメーションセンターえん(新潟日報メディアシップ1F)、
新潟伊勢丹、セブン-イレブン(セブンコード：099-281)、ローソン(Lコード：31948)

当日券：一般1,200(1,000)円 / 大学・高校生1,000(800)円 / 中学生以下無料

* ()内は20名以上の団体料金

* リピーター割引(「本展観覧券の半券」のご提示で本展2回目は、団体料金を適用)

* あっちも割(「2022年4月以降開催の新潟市新津美術館の企画展観覧券の半券」のご提示で、団体料金を適用)

* 障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方および一部の介助者は無料(受付でご提示下さい)

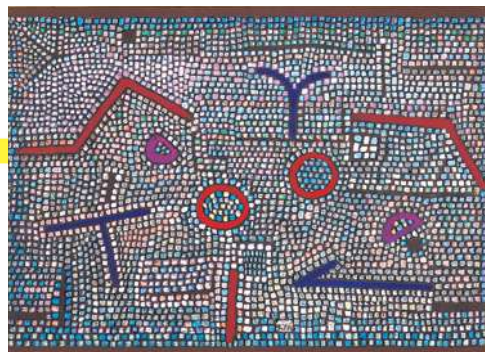
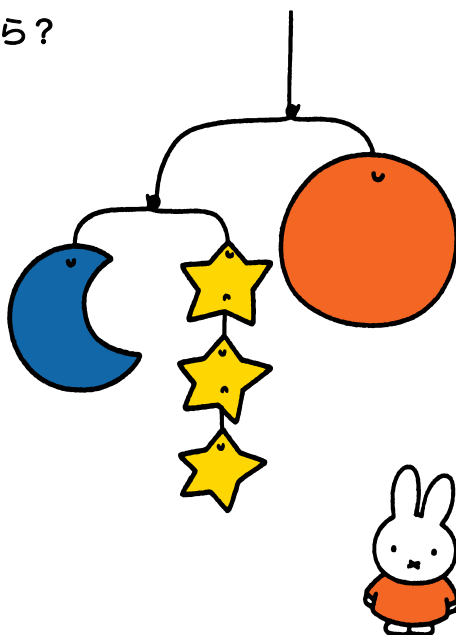
* 会期中は、本展の観覧券で「コレクション展」もご覧いただけます。

特別協力：ディック・ブルーナ・ジャパン/Mercis bv 協力：福音館書店、KUTSUWA 企画協力：キュレイターズ

Illustrations Dick Bruna © copyright Mercis bv, 1953-2023 www.miffy.com

びじゅつかんって どんな ところかしら？
 なんだか おもしろそう。わくわくして
 ひとりでに あしが はずみます。

『うさこちゃんびじゅつかんへいく』
 (ぶん/え:ディック・ブルーナ、
 やく:まつおかきょうこ、
 福音館書店、1997年)より



パウル・クレア《ブルンのモザイク》1931年 新潟市美術館蔵

見てみよう

絵本『うさこちゃんびじゅつかんへいく』(オランダ語版タイトル:nijntje in het museum)は、ミッフィー(うさこちゃん)がおとうさん、おかあさんとはじめて美術館にやってきました、作品に驚いたり感動したりするお話です。今回ミッフィーは新潟市美術館の名品に出会えます。絵本と同じく「ほんもの そっくり」「わたしにだってかける」「まあ、きれい」とお話ししながら、一緒に絵画や彫刻を楽しみましょう。

美術館に
 行こう!
 ディック・ブルーナに学ぶ
 モダン・アートの楽しみ方



Photo: F. André de la Porte



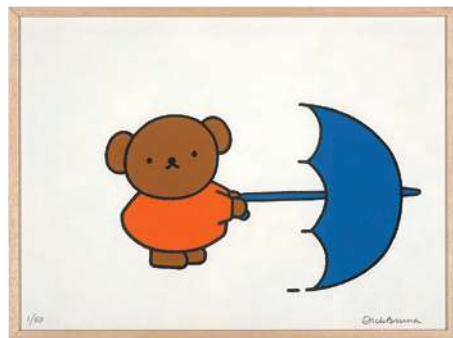
上田薫《あわH》1980年 新潟市美術館蔵

考えてみよう

ミッフィーの生みの親、ディック・ブルーナ(1927~2017)は、オランダを代表する絵本作家、グラフィック・デザイナーです。展覧会後半では、ポスターやブックデザイン、絵本の主人公たちのイラストなどのデザインワークを展示。シンプルな線と色で見る人の想像力をかきたてるブルーナの工夫を考えてみましょう。



草間彌生《南瓜》左から小・1983年、中・1985年、大・1985年 新潟市美術館蔵



《青いかさ》『ほりすそらをとぶ』(1999)より

作ってみよう

会期中、いつでもだれでもブルーナのデザイン手法を体験できる創作コーナーがあります。

● 関連イベント

【美術講座】「ディック・ブルーナとモダンアート」
 日時: 4月22日(土) 14時~15時半
 講師: 前山裕司(新潟市美術館館長)
 会場: 講堂
 *申し込み不要、定員80名(先着順)
 *聴講無料

● 同時開催

コレクション展Ⅰ 3月25日(土)~5月28日(日)
 学芸員のコレクション展ギャラリートーク
 4月29日(土・祝)、5月27日(土)
 両日とも14時~(約30分)
 *申し込み不要、直接展示室へお越しください。
 *当日の観覧券が必要となります。

● Lounge N きままプログラム

その場で誰でも気軽に参加できる造形プログラムを開催します。

■ 新潟市新津美術館の展覧会 tel:0250-25-1300

「佐川美術館コレクション 平山郁夫が描く 世界遺産展」
 4月15日(土)~6月18日(日)

交通のご案内

- バスで(新潟駅万代口バスターミナルから)
 - ・[B1 萬代橋ライン(BRT)など]乗車約10分→「古町」バス停下車→徒歩12分(バス停から美術館まで約860m 最も便数が多いバス停からのアクセスとなります)
 - ・[C 6八千代橋線]乗車約16分→「西堀通八番町」バス停下車→徒歩5分(便数は多くありませんが美術館最寄りのバス停からのアクセスとなります)
 - タクシーで 新潟駅万代口から約10分
 - 自動車で(無料駐車場最大46台)
 - A:[高速道路]日本海東北自動車道、新潟亀田ICを降り、柳都大橋経由で約20分
 - B:[国道8号線(新潟バイパス)]紫竹山ICを降り、柳都大橋経由で約15分
- *当館駐車場は混雑するおそれがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。



新潟市美術館

〒951-8556 新潟市中央区西大畑町 5191-9
 tel: 025-223-1622 fax: 025-228-3051
 www.ncam.jp
 e-mail: museum@city.niigata.lg.jp
 facebook @ncam.tsunagaru
 Instagram @ncam_official